

木の国・山の国の森林づくり

平成19年度当初予算 主な新規要求事業一覧

番号	事業名及び所管課	事業の概要
1	木材生産モデル 団地支援事業費 [県産材流通課] 森林整備集約化 推進事業費 [森林整備課]	「森林づくり基本計画」に定める「健全で豊かな森林づくりプロジェクト」実行のため、モデルとなるプロジェクト団地形成のための支援 【プロジェクトの取り組み】 プロジェクト推進のモデルとなる団地をプロポーザルにより公募・決定し、低コスト化を図るため機械化チームの育成経費や、高性能林業機械購入経費を補助
2	岐阜証明材販売 促進事業費 [県産材流通課]	県産材トレーサビリティシステムとして「岐阜証明材(仮称)制度」を創設し、グリーン購入法や伐採の合法性証明に対応することにより県産材の需要を拡大 【事業内容】 ・岐阜証明材(仮称)マークの公募、選定 ・岐阜証明材(仮称)PRパンフレットの作成 ・岐阜証明材(仮称)を利用した普及物品の作成 ・原木市場での管理システム変更等、岐阜証明材(仮称)の証明・管理体制の整備に要する経費を助成
3	ぎふの木で家づくり 支援事業費 [県産材流通課]	県産材の需要拡大を図り、県産材住宅の建設を促進するため、県内に建設される住宅の施主に対し建築費の一部を補助 住宅の梁・桁への県産材利用の契機となる制度創設 ・県産材の梁・桁への利用を推進するため、補助制度のPRやスパン表の説明・研修会を開催
4	企業との協働による 森づくり推進事業費 [林政課]	企業を対象とした森林整備活動実施のための事例紹介や助言を行い、「企業による森づくり」を促進し、県民協働による森づくり活動の裾野を拡大 【事業内容】 ・森づくり説明会の開催 プレゼンテーション・個別説明 ・「企業の森」候補地の現地説明会開催